日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第 2 巻 (昭 17—18)

Vol. 2 (1942—1943)

目　　次

CONTENTS

第1号 (昭 17) 頁

七尾湾の底棲群聚の研究..... 宮地伝三郎，増井哲夫..... 1

海流勢力の消長に就て(1) ..... 宇田道隆..... 22

アユの遡河に関する一・二の知見..... 田内森三郎..... 27

日本に於ける標準海水の作製(第2報)塩素量の決定..... 三宅泰雄，湯村義明..... 29

海流の微分方程式の新しい解法..... 日高孝次..... 34

水中に於ける綱索の形に就いて..... 日高孝次，坂田誠..... 41

第2号 (昭 18)

日本に於ける標準海水の作製(第3報)濾過海水中に残留する微生物に就いて..... 松平康男..... 1

スミダラ *Antimora microlepis* BEAN の墨汁嚢に就いて(予報)..... 松原喜代松，浅野長雄..... 11

沿岸水比重に及ぼす降水の影響(重価平均に関する問題)..... 西毛品夫..... 17

風浪及び磯波と風との関係..... 坂上辰夫..... 25

On the Tables of the Saturated Vapour Pressure of Sea Water ..... Y. Miyake 29

第3号 (昭 18)

海洋に関する化学的研究 (第13報) ラドン溶液法によるラジウム測定装置に就て..... 石橋雅義，山口克己，品川睦明..... 1

海洋に関する化学的研究 (第14報) 海水中の極微量鉛と其の地球化学的意義..... 石橋雅義，田中正雄，早川久雄..... 10

測深鋼線の傾斜から風圧流又は海流の近似的推定法..... 福富孝治..... 19

船の動揺に起因する験流器観測の誤差(補遺)..... 福富孝治..... 29

第4号 (昭 18)

頁

北千島及カムサツカ南端海底に於ける岩盤及礫の分布..... 新野 弘..... 1

潮境の構造に就て..... 宇田道隆..... 9

薩摩山川港の底棲群聚の再調査(特に深部還元層の群聚に就いて)
..... 波部忠重..... 17

爪哇海の底質と有孔蟲類との関係..... 羽田良禾..... 27

凍結に依り海水塩分を濃縮する実験..... ..... 福富孝治，吉田敬一..... 37

日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第 3 巻 (昭18—19)

Vol. 3 (1943—1944)

目　　次

CONTENTS

第1号 (昭 18) 頁

津浪に関聯した粘性流体共振の問題(1) ..... 日高孝次，小島　春..... 1

津浪に関聯した粘性流体共振の問題(2) ..... 日高孝次，小島　春..... 9

大連港の潮位に就て ..... 関　　重　雄..... 13

アサリの潜入速度に及ぼす露出の影響

(アサリの生活力に及ぼす環境要素変動の影響, IX) ..... 倉茂英次郎..... 18

朝鮮沿海における海水中の浮游土 第一報 昭和13年乃至16年

沿岸浮游土調査成績 ..... 倉茂英次郎，太田扶桑男..... 32

朝鮮沿海における海水中の浮游土 第二報 沿岸浮游土の二，三

理化学的性状 ..... 倉茂英次郎，太田扶桑男..... 60

地球自転と閉塞海の海流 ..... 日　高　孝　次..... 69

第2号 (昭 18)

海氷の研究(第1報)(亜庭湾の海氷に就ての二，三の観察)..... 福　富　孝　治..... 79

海洋に関する化学的研究(第 15 報)海水中に溶存する元素量の

規則性並びに海洋の年齢に就て ..... 石橋雅義，原田保男..... 84

アサリの適性条件としての干潟の地盤並びに土質の変動

(アサリの生活力に及ぼす環境要素変動の影響，X) ..... 倉茂英次郎..... 94

風に依る湖海の定常流と弾性板の歪曲 ..... 日　高　孝　次.....118

フィリツピン多島海の海底形態 ..... 吉　村　信　吉.....122

東京湾の底棲群衆に就て ..... 増　井　哲　夫.....130

Some Experiments on the Effect of Prevailing Winds

upon the Depth of Bays ..... M. Nakano 142

第3号 (昭 19)

海の波の週期の単一性について ..... 日　高　孝　次.....166

海の波の研究(続報)..... 日高孝次，南日俊夫..... 168
海水の吸光係数に就て..... 竹 内 能 忠..... 181

第4号（昭 19）

海洋に関する化学的研究（第16報及第17報）
海水及び苦汁に於けるセシウムの存在量に就て..... 石橋雅義，原田保男.....185
伊豆半島南端部乃至神津島・利島附近の底質..... 鈴木好一，佐藤綾子.....193
浦内湾に於ける内湾度と潮間帯並びに底棲群聚との関係
..... 宮地伝三郎，波部忠重，今泉正，天野宏，山根謹爾.....207
朝鮮における干潟地のアサリ棲息量
（アサリの生活力に及ぼす環境要素変動の影響，XI） ..... 倉 茂 英 次 郎..... 216
朝鮮における主要河川の水中溶存栄養塩類
（第一報）夏季及び秋季の成績並に内地，満洲の河川との比較
的考察..... 倉茂英次郎，太田扶桑男.....224
カンコウシマミ *Corbicula* (*Corbicula*) *japonica* PRIME forma
elatior V. MARTENS の成長に伴う形態並に色彩の変化
（朝鮮におけるシマミ属の生態並に形態学的研究，第一報..... 倉 茂 英 次 郎.....231
朝鮮黄海側及び南鮮における浮游性珪藻の量的並に質的特性
第二報 昭和17～18年沿岸各地成績並に満洲国及び関東州沿
岸との比較..... 倉 茂 英 次 郎..... 254

日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第4巻 (昭19)

Vol. 4 (1944)

目　　次

CONTENTS

第1号 (昭 19)　　頁

浦神湾の底棲動物群聚並びに潮間帯のタマキビ層に就て..... 波 部 忠 重..... 1

強内湾性の動物群聚

—児島湾に就て—..... 白井邦彦, 山根謹爾..... 7

浦戸湾の内湾標式に就て.....宮地伝三郎, 波部忠重, 今泉正, 天野宏, 山根謹爾..... 15

日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第 5 巻 (昭 24—25)

Vol. 5 (1949—1950)

目　　次

CONTENTS

第 1 号 (昭 24)

頁

振動する攪乱源より出る波について ..... 市 栄　誉 1
オホーツク海の夏季海況に就いて ..... 梶 浦 欣 二 郎 19
1946 年 4 月 1 日ハワイ諸島を襲つた津浪について ..... 日高孝次，彦坂繁雄 28
任意形状の島に依る潮浪の廻折に関する一考察 ..... 彦 坂 繁 雄 32
水中に於ける鋼線の形に就ての一考察 ..... 菱 田 耕 造 38
水中の溶存珪酸塩に関する研究
（第 1 報）その比色定量値について ..... 佐 伯 有 常 41
日本海洋学会函館地方大会記 47

第 2～4 号 (昭 25)

海流勢力の消長に就て（第 2 報）
日本海，黄海，東海方面の海流瓶などの漂流 ..... 宇 田 道 隆 55
漂流瓶による海流調査（第 1 報）
駿河湾の海流（特に湾内の循環流に就いて） ..... 木 村 喜 之 助 70
東京湾内バカガイ棲息地域の底質組成 ..... 島 津 忠 秀 85
プランクトンの組成及量の時間的変化に就て ..... 下 村 敏 正 88
1946—1947 年　南氷洋捕鯨と海況に就て ..... 下 村 敏 正 94
東北地区カツヲ魚体組成について ..... 山 中 一 郎 99
東京湾海水の塩類組織について ..... 町 田 喜 弘 105
海洋に於ける臭素の分布について ..... 町田喜弘，山内典子 111
水中光源に関する研究 ..... 佐 々 木 忠 義 116
異方性海洋に於ける定常吹送循環流に就いての一問題
第 1 報　解析的解法（其の一） ..... 齋 藤 泰 一 130

日本麻酔学会誌

Journal of the Osaka-Igakkai Society of Japan

第 9 巻 (昭 34-39)

Vol. 9 1959-1960

目 次

CONTENTS

日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第 6 巻 (昭 25—26)

Vol. 6 (1950—1951)

目　　次

CONTENTS

第1号 (昭 25) 頁

海底の起伏に依つて起る内部定常波 …… 市　栄　　誉 …… 1

風に依る海湾の不定常運動に就いて …… 市　栄　　誉 …… 8

水道の吹送流と漂砂分布について …… 宮　崎　正　衛 …… 15

海氷の研究 (第12報)

流氷の海水に対する相対漂流の一測定 …… 福富孝治，楠宏，田畑忠司 …… 18

対馬海流の永年変化について …… 日高孝次，鈴木　皇 …… 28

珪藻の増殖による海水の滴定塩基度の変化 …… 松　江　吉　行 …… 32

水中の溶存珪酸塩に関する研究

(第2報) 海水の珪酸比色定量法に就て …… 佐　伯　有　常 …… 39

水中の溶存珪酸塩に関する研究

(第3報) 珪酸比色値の淡水に於ける変動及びその淡水と

海水との混合による変化 …… 佐　伯　有　常 …… 44

Mass Transport in Ocean Currents and Lateral

Mixing …… K. Hidaka …… 48

Effect of Land Barriers upon the Wind-driven Currents

in the Ocean …… K. Hidaka …… 53

Mass Transport in Convection Currents and the Laterel

Mixing …… K. Hidaka …… 57

On the Neglect of the Inertia Terms in Dynamical

Oceanography …… K. Hidaka and H. Miyoshi …… 68

第2号 (昭 25)

沿岸水と外洋水との交換作用(1) …… 市　栄　　誉 …… 1

船舶の偏位による風速と表面流速との関係について …… 菱　田　耕　造 …… 8

頁
東京港の潮位について……関　重雄……11
仁川港の潮位について……関　重雄……16
三陸沖の中冷層水に関する一考察……福岡二郎……23
海面状態に関する一つの表現について……福岡二郎……29
北海道南東海区の珪藻類の分布と海況について(第1報)……津幡文隆……33
Drift Currents in an Enclosed Ocean. Part II……K. Hidaka……39
On the Ocean Wave Spectrum, with Special Reference to the Beat Phenomena and the "1—3 Minute Waves"……K. Yoshida……49

第3号 (昭 26)

日本海北海道西岸に於ける海流の変化……楠宏，鹿島利治……133
昭和24年春—夏季の日本海々況(I)（日本海沖合調査報告I)……山中一郎……143
昭和24年春—夏季の日本海々況 (II)（水系組織の変化について）（日本海沖合調査報告 II)……山中一郎……150
海岸附近における海底の安定な形状について（第1報)……宮崎正衛……157
定点観測に基いた親潮潜流(中層流)の流動状態……山際民郎……160
大洋に於ける表面水温の日変化……増沢譲太郎……165
On the Mixing Coefficient and the Meridional Component of Velocity in the Equatorial Counter Current……K. Hidaka and T. Kusunoki……168
The Vertical Distribution of the Amplitude and the Horizontal Velocity in the Internal Waves……K. Hidaka and T. Kusunoki……174

第4号 (昭 26)

On the Fluctuation of the Main Stream Axis and its Boundary Line of Kuroshio……M. Uda……181
Sulphate Co-precipitation in Lake and Sea and its Concentration in the Bottom-deposits……T. Koyama and K. Sugawara……190
石狩湾に於けるプランクトンの垂直分布の一例……元田茂，安楽正照……194
親潮及び親潮潜流に就て……福岡二郎……202
東北海域に於ける触媒活性の特徴(第1報，第2報)……松平近義……209

日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第 7 巻 (昭 26—27)

Vol. 7 (1951—1952)

目　　次

CONTENTS

第 1 号 (昭 26) 頁

海洋の乱流拡散現象について ..... 井 上 栄 一 1

日本近海におけるプランクトン量と透明度との関係 ..... 丸 茂 隆 三 9

昭和 18—19 年の渥美湾の海況と苦潮 ..... 佐伯有常，安田治三郎 14

海水の濃縮に依る比重と容積との関係(第 1 報) ..... 市 川 一 夫 20

Eigenvalue Problem in Relation to the Lateral Mixing ..... K. Hidaka 26

第 2 号 (昭 27)

Drift Currents in an Enclosed Ocean. Part I ..... K. Hidaka 29

Energy Distribution in the Wind-Wave Spectrum ..... K. Yoshida 49

北太平洋西部におけるスコールの日頻度とその季節変化 ... 荒川秀俊，堤敬一郎 55

On the Distribution of "Calcium" in Tokyo Bay ..... Y. Matida 59

第 3～4 号 (昭 27)

日本南海における大気と海洋との熱交換 ..... 増 沢 譲 太 郎 67

冬春季伊豆近海における Copepoda の分布について ..... 本 城 康 至 77

A Numerical Study of Surface Waves of Finite Amplitude ..... K. Hidaka and A. Nakano 89

Why the Wavelength does not Change if We Follow the Waves with the Group-velocity? ..... K. Hidaka 93

Dynamics on the Co-existent System of Waves and Currents in the Ocean. Part 1 ..... K. Yoshida 97

録　　事 105

日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第 8 巻 (昭 27—28)

Vol. 8 (1952—1953)

目　　次

CONTENTS

第 1 号 (昭 27) 頁

東北海区の海況変動の一例 ..... 福岡二郎，遊佐　剛 1

Circulation in a Zonal Ocean induced by a Planetary Wind System ..... K. Hidaka 7

The Velocity Distribution of Wind Currents in the Eastern Part of the Equatorial Pacific ..... K. Kajiura 15

On the Fluctuation of the Kurosiwo and the Wind ..... T. Nanniti 23

録　事 31

第 2 号 (昭 27)

An Attempt to Correct Errors of the Sounding Caused by Wire Inclination ..... T. Hirano 43

Drift Currents in an Enclosed Ocean. Part III ..... K. Hidaka 51

The Effect of Winds on the Stratified Lake Water ..... K. Kajiura 67

海水の燐酸定量を阻害する物質に就いて ..... 佐　伯　有　常 73

北方定点における水色，透明度およびプランクトン量 ..... 小　泉　政　美 79

録　事 85

第 3—4 号 (昭 28)

On the Tsunami of March 4, 1952 ..... K. Yoshida, K. Kajiura, and H. Miyoshi 99

Horizontal Mixing and Flow in a Boundary Area of the Kuroshio off Nojima-Zaki ..... T. Hirano 105

日本近海に発生する有機懸濁物に関する研究(予報) ..... 辻　田　時　美 113

頁

On a New Pearl Oyster from the Pacific Coast of Japan, with Special Reference to the Croso-fertilization with Another Pearl Oyster, *Pinctada martensii* (Dunker) ..... S.K. Wada and R. Wada.....127

本邦産主要フジツボ類幼生の査定について..... 平野礼次郎.....139

録　事 145

日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第 9 巻 (昭28)

Vol. 9 (1953)

目　　次

CONTENTS

第1号

頁

On the Influence of Bottom Topogroaphly on Ocean Currents ..... K. Kajiura 1

相模湾の急潮とその予知について (第 1 報) ..... 宇田道隆 15

大村湾の海洋生態学的一考察 ..... 辻田時美 23

1952年夏季(1—3月)における南氷洋の珪藻プランクトン ..... 丸茂隆三 33

録　事 39

第2号

Transpacific Detection by Underwater Sound of Myojin Volcanic Explosions ..... R.S. Dietz and M.J. Sheehy 53

海水の泡沫性の研究　第七報
海水泡沫層の崩壊機構について(その 2) ..... 阿部友三郎 85

日本海のプランクトンについて (第 I 報) ..... 川原田　裕 95

昭和 25 年 5 月 日本海及津軽海峡に於けるプランクトン分布 ..... 川原田　裕 103

東北海区の植物性プランクトンの分布(昭和26年10月～11月) ... 今　久則 109

録　事 115

第3～4号

On the Maintenance of Ocean Circulation ..... H. Arakawa 125

A Note on the Stokes Wave of Finite Amplitude ..... H. Miyoshi 131

長期捲波浪計の試作—御前崎の波浪について—(第5報) ..... 太田芳夫 135

海水の濁りに関する研究
特に輻射量との関係について ..... 菱田耕造 143

噴火湾及び附近海域のプランクトンと海況 ..... 大和田　守 181

録　事 185

日本地理学会誌

Journal of the Geographical Society of Japan

Vol. 5 (1933)

目　次

CONTENTS

日本海洋学会誌

Journal of the Oceanographical Society of Japan

第 10 巻 (昭29)

Vol. 10 (1954)

目　　次

CONTENTS

第1号 頁

Generation of the Tsunami in Compressible Water (Part I) ..... H. Miyoshi 1

Efficiency of the Tsunami ..... H. Miyoshi 11

海水の泡沫性の研究　第八報
海水泡沫層の崩壊機構について(その 3) ..... 阿部友三郎..... 15

溶在酸素量の日変化 (第 1 報) ..... 杉浦吉雄..... 22

Note on *Calanus tonsus* Brady in Japanese Waters ..... O. Tanaka 29

潮流のある場合のプランクトン量の水平分布について ..... 川原田　裕..... 40

録　事 43

第2号

The Tsunamis Caused by the Myojin Explosions ..... H. Miyoshi and Y. Akiba..... 49

On the Velocity Distribution off the Mouth of a River ..... K. Takano 60

溶在酸素量の日変化 (第 2 報) ..... 杉浦吉雄..... 65

On the Source and the Fate of Fluorine in Water of Tokyo Bay ..... Y. Matida 71

冬期金華山沖におけるプランクトン性状と海況 ..... 丸茂隆三..... 77

録　事 85

第3号

Note on the Influence of an Inlet and an Intake upon the Volocity Distribution in the Interior ..... K. Takano 87

頁
On the Salinity and the Velocity Distribution off the Mouth of a River ..... K. Takano 92
A Report on the Oceanographical Observations in the Antarctic Ocean Carried Out on Board the Japanese Whaling Fleet During the Years 1946 to 1952 ..... M. Hanzawa and T. Tsuchida 99
Critical Studies on the Analytical Methods for Minor Chemical Constituents in Sea Water. Part. I On the Estimation of Phosphate-Phosphorus ..... R. Fukai 112
A Note on the Decomposition of Sinking Remains of Plankton Organisms and its Relationship to Nutriment Liberation ..... A. Okubo 121
対馬暖流の生態系について(I) ..... 辻 田 時 美 132
対馬漁場の構造とその生態学的考察 ..... 辻 田 時 美 158
録 事 171

第4号

Deformation of Ocean Surface Induced by Winds ..... K. Hidaka 175
北部日本海(津軽海峡西沖周辺海域)の夏季の海況について(第1報) ..... 赤 川 正 臣 189
Critical Studies on the Analytical Methods for Minor Chemical Constituents in Sea Water (Part 2)—Some Notes on the Determination of Silicate ..... R. Fukai 201
外洋における主要プランクトン群の生産量とその季節変化 ..... 丸茂隆三，鬼頭正隆，朝岡 治 209
録事 217